

平成26年度 大館市教育研究会の運営

1 共通主題

(1) 主題名 「豊かな人間性をもち、自ら学び、自ら考え、共に学ぶ児童生徒の育成」

(2) 主題設定の理由

これまで本研究会は、豊かな人間性の育成と確かな学力の定着を柱に据え、授業づくりに焦点をあてた教科・領域等での実践を進めてきた。また、小・中合同研究会では、日常の職務を通して児童生徒の健やかな育成につながる取組を行ってきた。

平成23年度から3年間にわたっては、市教育委員会第7次学力向上対策の下、各部の授業研究の一層の充実と小・中連携の推進の2点を重点に運営してきた。その結果、各校の全教職員による指導体制の充実と各教職員の指導法や評価、教材教具の工夫などにより、児童生徒の学習への意欲や学力の着実な向上が見られるようになってきた。小・中連携の重要性への認識も高まってきており、授業参観や共通実践事項の実施を進めている中学校区も増えてきている。

今年度、第8次学力向上対策に関する提言が新たに出された。その目標は「社会をたくましく生き抜くための社会人基礎力・社会人実践力を育てる」である。社会人基礎力とは、「将来、社会人として地域や職場で活躍するために必要となる基礎的な力」、社会人実践力とは、「基礎的な力を生かし、他者と連携して自己実現やよりよい社会を築くための力」と定義している。

これを受け、本主題をもって今までの授業実践を第8次学力向上対策の観点から捉え直し、新学習指導要領の趣旨及び大館市の施策に沿った実践を行い、大館市の教育の一層の充実を図っていきたいと考える。

2 運営方針

各部の授業研究の一層の充実と小・中連携の推進の2点を重点として運営していきたい。

(1) 各部会が「取組の視点」を基に実践交流を行い、会員の授業力向上と各校の学力向上に努める。

<取組の視点>

「社会人基礎力」育成のための取組

- 前に踏み出す力（アクション） 【主体性・働きかけ力・実行力】の育成
- 考え抜く力（シンキング） 【課題発見力・計画力・創造力】の育成
- チームで働く力（チームワーク）【発信力・傾聴力・柔軟力・状況把握力・規律性・ストレスコントロール力】の育成

(2) 小・中連携を積極的に行い、学力向上を含めた各中学校区の課題解決につながる交流実践、協議を行う。

<取組の視点>

「社会人実践力」育成のための取組

- 「社会的役割の自覚・社会貢献・社会を変えていく行動力」の育成
- 「知」に関する学力と行動の統一的な学習

3 事業計画

- 4月 2日（水）会員名簿提出（各校→教育研究所）
- 4月10日（木）第1回総合研究会（文化会館・中央公民館・城南小）
（14:30教科外部会、小・中合同部会 15:20総会 16:10教科部会）
- 5月14日（水）第1回運営委員会（午後 城西小学校）
第1回研究紀要編集委員会（運営委員会終了後）
- 10月29日（水）中学校第2回総合研究会（午後）
- 10月30日（木）小学校第2回総合研究会（午後）
- 11月13日（木）教科外・合同部会第2回総合研究会（午後） 道徳・外国語(小)・特別支援教育
学校事務・学校栄養・学校保健
- 12月26日（金）第2回研究紀要編集委員会（午後 城西小学校）
- 2月12日（木）第2回運営委員会（午後 城西小学校）※研究紀要「究」発行